



贈呈式で挨拶する立田川親方(元小結豊真将関)

しものせき トピックス

Shimonoseki Topics



寄贈された化粧まわしを見る来庁者

立田川親方(元小結豊真将関) 化粧まわし贈呈式

7月5日、立田川親方(元小結豊真将関)から、現役時代の「化粧まわし」の寄贈を受けました。

下関のシンボル「ふく」の形をした郷土玩具「ふく笛」をあしらった化粧まわしは、今後、市庁舎内での展示ののち、県立下関武道館に展示される予定です。



人の骨はどんな順番で並んでいるのかな？



写真と同じ骨はどこにあるかな？
(土井ヶ浜ドーム)

これで君もホネ博士！ ～ホネホネウォッチング～

国の指定史跡でもある土井ヶ浜遺跡の人類学ミュージアムで、小・中学生を対象に、自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」がありました。参加した家族はフィールドノートを片手に学芸員から骨の話に興味深そうに聞いていました。



砂に隠れた骨を見つけ出そう！



大人と子どもの骨の違いってなんだろう？

ありがとう20周年 ～海峡メッセ下関～

下関のランドマーク、海峡ゆめタワー(海峡メッセ下関)が20周年を迎えました。

7月17・18日にはふく鍋の振る舞いや、タワー入場券が一律100円、ライブステージやフードコーナーなどがありました。2日間、多くの家族連れでにぎわいました。



海峡ゆめタワー展望室ではマスコットキャラクターたちもお出迎え！



海峡メッセ20年の歴史写真展を見る来館者



県内初寄港の大型客船「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」(長州出島)



「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」の豪華な船内



関係者らによる歓迎式典



国内初寄港した中国客船「グローリー・シー」(東大和町)



下関市から船主へ記念のふく提灯を贈呈

国内外から下関へクルーズ客船誘致

7月8日に県内に寄港するクルーズ客船としては過去最大となる「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」(7万トﾝ級)が沖合人工島の長州出島に初寄港しました。寄港にあわせ、歓迎式典をはじめ、観光PR、物産販売、出港時の打上花火など歓迎イベントがありました。

中国客船「グローリー・シー」(2万トﾝ級)が7月12日に国内初寄港し、船内で歓迎式典が行われました。

今後も国内外からのクルーズ客船の寄港が予定され、それによる経済効果が見込まれています。



地域の物産などが販売された仮模倣テントの「維新海映屋台村」



下関市民ミュージカルの会による「幕末ナイト『風は西から来たりて』」

しものせき 海の日フェスタ・維新まつり

7月17・18日、「しものせき海の日フェスタ2016～海と日本プロジェクト～」と「しものせき維新まつり」があり、会場のあるかぼーと芝生広場では、物産や飲食物などを販売する屋台やオープンカフェ、ステージイベントなどでにぎわいました。

18日には、客船「にっぽん丸」が寄港。萩毛利藩の大名行列や平家踊り、打上花火もあり、多くの乗客たちも一緒に楽しみました。



大名行列でかごに乗る姫を楽しませる「草履舞」の演技

フィナーレは維新にちなんだ「龍馬・お龍の海峡夫婦花火」



市民と「にっぽん丸」乗客が一つになった平家踊り

